

平成 26 年 9 月 5 日

自由民主党福井県支部連合会会長

山本 拓 様

公益社団法人福井県看護協会

会長 樋村 禎子

福井県看護連盟

会長 石丸 美千代

## 要 望 書

少子高齢化の急速な進展に伴い、今後、施設はもとより在宅における看護職への役割期待は益々大きくなります。県民に安全で質の高い医療を提供する体制を確保するには、看護職の確保と質の向上が必要と考えます。

看護職の確保については、離職せず長く働き続けられるよう、労働環境の改善に資する「雇用の質」の取り組みを一層推進すること、また、超高齢化社会を目前にして、在宅医療に従事する看護職の人材確保を早急に検討することが必要です。

看護職が、病院や診療所などの施設および在宅生活を支える地域で、その機能を十分発揮出来るよう、看護協会として担うべき役割を果たすために一層のご尽力を賜りたく、要望事項をとりまとめましたので、平成 27 年度予算の編成について、ご検討くださるようお願いいたします。

### 記

1. 看護職員の確保及び働き続けられる労働条件・環境の改善に対する支援
  - 1) 「看護師等資格保持者のナースセンターへの届出制度」の創設に向けた新たな体制整備
  - 2) ナースセンター（看護職無料職業紹介所）の機能強化を図るための予算の拡充
  - 3) 医療勤務環境改善支援センターを通じた連携強化
  - 4) 就労看護職が利用できる保育施設と学童保育の充実
2. 地域包括ケアシステムの構築に向けた看護職員の人材確保対策と質の向上に対する支援
  - 1) 訪問看護ステーションの人材確保と質の向上
  - 2) 訪問看護ステーションの安定運営と機能強化
  - 3) 地域包括ケアシステムにおける保健師の確保と役割の強化
3. 看護の質の向上を図るための継続教育等に対する支援
  - 1) 新人看護職研修事業の継続と拡充
  - 2) 看護管理者研修の創設
  - 3) 中小規模の医療機関の看護師研修充実
4. 安全・安心な出産環境の整備に向けた助産師確保対策の強化への支援
  - 1) 助産師の就業先偏在是正を図り、安全・安心な出産環境を確保するために、助産師出向システムの構築
  - 2) 助産師養成の強化